

いちよう



薩摩川内市立副田小学校
薩摩川内市入来町副田 2030
TEL 0996-44-2928
FAX 0996-44-2931
令和4年 5月24日 発行

元気いっぱい 花いっぱい にこにこ登校 満足して下校の 夢ひろがる 副田小

自己有能感を育む

校長 脇 輝美

「何回やってもできるようになりません。」「こんなに練習をがんばっているのに…。」「努力しても結果がでないことが続くと、「もう無理。」「どうせできるわけないし。」などと投げやりな気持ちになったり自分を否定的に捉えてしまったりしがちで、その状態が長く続くと自分に自信がもてなくなってしまいます。「自分はどうせやってもできない」という気持ちになるかもしれません。自分を信じる気持ちをもてないと、学習や運動などに取り組む意欲がもてなくなります。

どうしたら自分を信じるができるようになるでしょうか。

「自己有能感」という言葉があります。自己有能感とは『自分をほかの人と比べずに肯定でき、褒めることができ、励ますことができる心の働き』だそうです。自分を肯定的に受け止める心の働きは、周りの人に励まされ、成功体験を積むことで育つそうです。

また、日々の生活の中では、自己有能感のもととなる次の5つの経験が大切なようです。

① 励まされた経験

幼い頃から励まされてきたことが自信の源になります。日常のいろいろな場面で、「大丈夫。きっとできるよ。」と声を掛けることや「信じて見守ること」を大事にしたいですね。

② 無条件に受け入れられた経験

「そうだね。」「うん、うん。」という頷きや話を最後まで聞くということ、スキンシップなどは、無条件に受け入れられた経験になり、どんな状況でも受け止めてもらえることが安心感につながります。

③ 自分で選び、自分で決めた経験

実は自分で決めているようで、決めさせているということがないでしょうか。もしかしたら、「こっちの方が怒られないから」と顔色をうかがっているのかもしれませんが。自己選択の機会を奪っていないか気を付けたいものです。

④ 達成感

できそうなところからスタートし、「できた」という事実をたくさん積み重ねていきたいですね。

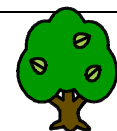
⑤ 他者との共感

「できた」喜びを一緒に喜んでくれる人がいるというのはとても嬉しいものです。成功したことを他の人と喜び合う経験は、次へ挑戦する力にもなります。

これからも、子どもたちの活動を肯定的に受け止め、認め、褒め、励ますことを大事にしながら子どもたちの心に寄り添っていききたいものです。



4月・5月のわくわく学校生活の風景



交通安全教室 (4/26)

3年生以上は、自転車の安全な乗り方について、DVDを観て学習しました。事故を避けるためにはどうすればよいかや自転車点検の仕方を学び、改めて交通安全の意識を高めることができました。



青少年赤十字(JRC)登録式 (5/16)

JRCは「気づき」「考え」「行動すること」により平和と福祉に貢献することができる児童の育成を目指しています。今年も、社会福祉協議会の方に、これまでに集めたプルタブとペットボトルのキャップを手渡した後、6年生の児童が、初めて登録する1年生にJRCのワッペンを付けてあげました。様々な機会を通じて、人や社会のためになることを喜びることのできる児童を育てていきたいと思ひます。



一年生を迎える会 (5月16日)

歌や学校の紹介、一年生が喜びそうなプレゼントなど、各学年が一年生を歓迎する気持ちを込め、温かい雰囲気の中で17名の一年生を迎える会を行うことができました。



合同集団宿泊学習 (5/17~18)

入来小と副田小の5年生が合同で集団宿泊学習を実施しました。天候にも恵まれ、市立少年自然の家での一泊二日、ウォークラリーやせんだい宇宙館見学、野外炊飯、木工制作など、体験を通じた活動を満喫しました。



【6月の主な行事予定】

日	曜	行事
30	月	風水害避難訓練 (集団下校)
1	火	校内読書月間 (30日まで) 歯と口の健康週間 (7日まで) 甌アイランドウォッチング (4年)
6	月	校内人権旬間 (19日まで)
10	金	プール開き
11	土	原発事故避難訓練
13	月	学力向上強調週間 (19日まで)
22	水	喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育
28	火	川柳タイム
30	木	着衣水泳

【6月の生活目標】

★ 室内での過ごし方を考えよう

【6月の保健目標】

★ 歯を大切にしよう



